~ 男女共同参画社会を考える情報コーナー ~





「自分らしく生きられる社会をめざして」

これからは男性も女性も、仕事だけでなく、家族の一員として家庭生活を担いながら、 共にあゆんでいく時代です。そのためには男性・女性を問わず、仕事の能力だけでなく、 生活者としての能力、子育てや家庭経営の能力をもっと高める必要があるといえるでしょう。 もし男性も女性と同様に、妊娠することが出来て、結婚後は出産と育児を職業と両立させ ていかなければならないとしたら、仕事を断念しなければならない人が出てくるかもしれ ません。

「男女共同参画社会基本法」が施行されたことで、女性だけでなく男性にとっても、仕 事と家庭を両立することができるような社会システムが整えられつつあります。けれども、 それを活用する個人の意識が変わらなければ、せっかくのシステムも十分に生かすことが 出来ません。仮に生活者としての能力が十分あっても、現在のような"働き方"が改善さ れない限り、男性にとっても女性にとってもゆとりの時間は生まれないでしょう。

知らず知らずのうちにすりこまれた概念をもう一度見直し、真に個人が自分ら しく生きられる社会とはどういうものか、考えていきたいと思います。



てそんなもんですか。

何のために結婚したのかと思う ことがあるぜ。 結婚しない人が 妻や子と過ごす時間がなくて。 僕も人並みに家庭を持ったけ 仕事が忙しくて思うように

周りからの圧 ているからっ 結婚は

皆がし

じないとか、 増えているのも、

束縛されたくない

メリットを感



見たまま知らんぷりだ。」 まだいいぞ。うちなんかテレビ 僕、結婚したいんだけど家庭っ



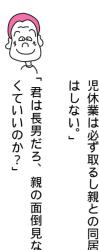
仕事から帰れば子どもは寝てる ばない』っていうポスター 見ま 「『子育てしない男を父親とは呼 したか? 理想だよな。 カミさんは機嫌悪いし...。 かっこいいっすよ でも残業多いし、





これってどう思いますか? うみねこ会社の

8



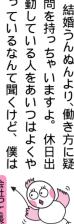
君は長男だろ、親の面倒見な

問を持っちゃいますよ。休日出 っているなんて聞くけど、僕は 勤している人をあいつはよくや 家庭と仕事の両立なんて無理、 そう思いません。そんな事じゃ、

りませんかっ いう発想があ 「熱心だ」と 間働く人を



無理、 育児どころじゃないです



じゃないでしょう。親のことは の面倒を見るのは僕だけの問題 「ちょっと待って下さいよ。親



|₹「そんな事言ったって...。

決まってないでしょう。」 が親の面倒をみるなんて法律で 誰だって心配だけど、長男だけ

しょう? どうなるので 長女ばかり

意識って大切ですよ。その人ら

男も家庭に女も社会にという

しく、自分らしく暮らしていこ

少子化で長里 今の世の中

> ったい僕は何のために働いてい いるのに不景気、リストラ。い

るんだろう。」

「そういえば、一生懸命やって



も生きづらい。女は家庭、男は 「日本って、男中心の社会でどう 仕事って考えの人、多いし...。」



は信じているんですよ。」 うとする事が豊かな人生だと僕

君ってこれまでの『男らしさ』

りを持てるようにして欲しいな

労働時間を短くして、家でゆと

ちょっと待て。確かに子どもは



ツを換えたり料理をするのか? 女房のパンツを干しているのを 人に見られたら情けないじゃな 何を言ってるんだ。男がオム



力し合うんじゃないですか。経 出来なきゃ離婚されちゃいます 済力あったって自分の事何にも ぜんぜ~ん。夫婦だからこそ協



ますよ。好きな女性とは何でも

僕は自分の思ったように生き

真っ暗だな。」

僕もそうなるのかなぁ。

お先

話もはずまないし。」

をこなすのが精一杯でクタクタ

では板挟みの中間管理職、 費だ、家のローンだって。

だ。たまに早く帰っても妻と会

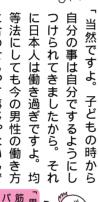
う。ワシらの年になると、 現実はどうにもならないだろ かわいいし家庭も大切だ。でも

教育

会社

も、夫婦別姓でも構わない。育 話し合って、奥さんが世帯主で

、「君は出来るのか?」



に合わせるって事じゃないんで 性って多いで 筋の、ワン パターンの男 男は仕事

なければ。



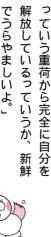
さら...。ブツブツ)



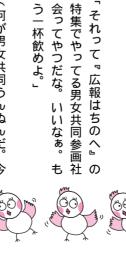
う一杯飲めよ。」 会ってやつだな。

「ワシもこれまで、仕事一筋で家のこと うなさみしさもあるし.. 係とはいえないな。無視されているよ は女房に任せっきりにしてきたなあ。 このままじゃいかんな、 みんな何も言わないけど、良好な関 どうにかし





でうらやましいよ。」



今



女性も男性も共に家事を担い、協力して子育てをするようになれば、精神的にも時間的にも生活のゆとりが生まれてくることでしょう。夫婦だけでなく家族全員が協力し合えば、さらに一人ひとりの負担は軽くなっていきます。

生活者としての能力は今、男性だけに求められるものではなくなってきていると言えるでしょう。大人も子どもも、家族を構成する一員として協力し合う 責任を分かち合えれば一人ひとりのゆとりはもっともっと広がるはずです。

男の子、女の子にかかわらず、小さいころから生活者としての能力を身につけさせていくことはとても大切なことです。自分のことは自分で出来る、21世紀の男性、女性に育てるために身近な家族をチェックしてみましょう。



生活の基本テクニック

- 「 」か「×」でチェックしてみてください。
- ・本を見ないで作れる料理が5種類はある。
- ・食事の後始末は自分でする。
- ・ボタン付け、アイロンかけぐらいは出来る。
- ・ごみの出し方を知っている。
- ・自分の服は自分で買う。
- ・健康保険証や印鑑の置き場所を覚えている。
- ・町内会の回覧は必ず目を通す。
- ・配偶者の友人達と気軽に話せる。
- ・夫婦の会話が一日30分以上ある。
- ・夫婦げんかしても自分から仲直りができる。
- ・子どもの話には真面目に耳を貸す。
- ・老後は子どもには頼らないつもりだ。

21世紀順応型(「」が12~9の人)



・あなたは生活の達人。目の前に来ている21世紀の時代の先駆者です。

あなたの持っている生活術をこれから の子どもたちに伝授していけば、21世紀 は家族みんなが住み心地のよい家庭が増 えていくはずです。

発展途上型 (「



」が8~5**の人)**

・家事、育児はあなたにとってまだまだ 未開拓の分野。考えようによっては、ス ペシャリストのタマゴかもしれません。 世の中の目なんか気にせずに興味を持っ てみれば、案外ハマってしまうタイプか も。善は急げ! 時代があなたを呼んで いる!!

時代逆行埋没型(「」が4~0の人)



・誰の引き取り手もなく置き去りにされ そうなあなた。このままでは埋没間違い かし

本当にそれでいいんですか? 知りませんよ。どうなっても。

キーワード

性別役割分担

「男は仕事、女は家庭」というように、性別によって役割を限 定したり固定的にとらえることをいいます。

これからは、「男だから、女だから」と性別にとらわれることなく、それぞれに個性と能力を持ったひとりの人間として、 多様な生き方を選択できるようにすることが必要です。

アンペイドワーク (unpaid work)

家事、育児など報酬に還元されない労働のこと。これらの 労働は社会的な評価をされない労働として、価値の低いもの とみなされてきました。そしてこの労働を担うのはほとんど が女性であり、それが女性の労働全般への評価ともなり、女 性の経済力の弱さと共に女性問題となっています。 仕事が楽しくなった。今までは、 同僚や上司に、セクハラのような 事もたくさん言われました。それ がなくなり仕事の評価も、適性に なったように思います。 仕事を探すのが、大変。今までは、 女性向けの求人が結構あったので すが、最近は男女の区別がなくな り、経験のないわたしには、不利 です。 21歳 アルバイト



4年前、出産のために仕事は辞め ざるをえませんでした。2年前の 時は育児休業を交互に夫婦で取る ことができ、それを機に主人が家 事育児に積極的になりました。

34歳 会社員

私には全然関係ありません。子供が3人いて、なにかと忙しいのに 主人はしらんぷり。私だって休み たいのに、世の中の整備よりも、 今は亭主をなんとかしたいわ。

38歳 主婦

お知らせ

平成11年4月1日から「男女共同参画社会推進事業」 を、教育委員会女性青少年課から、新たに企画部企画調 整課に男女共同参画室を設置して担当していくことにな りました。

当市では、平成8年に「男女共同参画社会をめざすはちのヘプラン」を策定し、この情報誌「With You」をはじめ、さまざまな施策を「はちのヘプラン」に基づいて実施しています。

また、4月からは、「改正労働基準法」および「改正男女雇用機会均等法」が、6月からは「男女共同参画社会基本法」が施行されており、私たちを取り巻く環境は変わりつつあります。

少子高齢化等による社会構造の転換期にある今、性別による固定的な役割分担意識(男だから、女だから)等の解消により、すべての人がお互いを尊重し合える社会を目指す時期にきていると言えるでしょう。

編集後記

新しい部署での第3回「With You」。周りの新しいスタッフとのやりとりも和やかに、新鮮な気持ちで取り組んでみました。男女共同参画社会基本法が成立し、生活者としての男性の役割も求められてきています。男性の置かれている状況をもう一度見つめなおしてみました。

皆さんはどうお思いになりましたか?

この特集記事は一般公募で選ばれた4人の市民のみなさんが編集しています。

お問い合わせ 企画調整課 男女共同参画室 内線485



藤 伸明さん 揺れく子さん ボースタッフ

滝田 向 淳 令